



国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所



令和元年7月1日

記者発表資料

建設発生土の受入地を募集します！

国土交通省宮崎河川国道事務所では、河川内に堆積した土砂の掘削工事を実施しています。

掘削により発生した土砂（建設発生土）については、工事の効率化やコスト縮減等を考慮した事業を推進するとともに、建設発生土の有効活用を図りながら工事を円滑に進めようとしています。今回、建設発生土の有効活用を図るため、窪地の埋立や低地のかさ上げ等を目的に埋立（盛土）をお考えの土地への受け入れを募集します。

詳細は、宮崎河川国道事務所ホームページ「建設発生土の受入地募要項」で確認して下さい。

【募集期間】

令和元年7月1日（月）から令和元年7月31日（水）まで
（建設発生土受入時期：令和元年7月頃から令和元年9月末頃まで）

【募集内容】

- ① 建設発生土の受入地（工事現場から運搬距離約25km以内）
※国土交通省にて建設発生土を運搬
- ② 建設発生土の受入地（宮崎県内）
※応募者にて建設発生土を運搬

【建設発生土の受入地募集要項及び受入申込書入手方法】

宮崎河川国道事務所ホームページ「河川事業からの募集情報」

<http://www.gsr.mlit.go.jp/miyazaki/bosyu>

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL 0985-24-8221（代表）

技術副所長 岩崎 征弘 河川管理課長 高場 悦郎